

令和4年7月3日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 雁の巣ライナーズ 対 新町ウインズ

乱打戦において最終回にセンター柵越えHRを放った雁ノ巣ライナーズ四番宇野元康選手（57）。

写真：奈多フェニックス 實延 新伍

**青松園A 序盤から波乱のシーソーゲームを制したのは・・・**

和白新町パイレーツ（1勝3敗）14020 7 吉田○、岩吉一大濱

ブルーマーリンズ（1勝3敗）21000 3 中山●ー横山

**2BH**：今泉、八坂（新町パ）坂本、井上（ブルー） **盗塁**：原（ブルー）

一回表和白新町パイレーツの攻撃は、一番今泉選手の三塁線を破る二塁打、二番小林選手のレフト前の連打で無死一三塁のチャンスを迎える。三塁走者今泉選手は小林選手の盗塁の間に本盗を試みるもブルーマーリンズの好送球でタッチアウト。先制ならずと思いきや、三番八坂選手の内野ゴロの間に小林選手が生還し幸先良く先制する。一回裏すぐさまブルーマーリンズも一番坂本選手がレフト前安打で出塁すると、二番井上選手、三番石田選手が続き、無死満塁のチャンスを作る。ここで四番松蘭選手が勝負強く2点タイムリー安打を放ち逆転に成功する。二回表パイレーツの攻撃またもや無死満塁となり二番小林選手が犠飛、三番八坂選手が右中間を破る走者一掃の2点タイムリー二塁打を放つなど、この回4点を追加し再び逆転に成功する。二回裏ブルーマーリンズは二死ながら一番坂本選手が再び右中間を破る二塁打で出塁し、二番井上選手絶技タイムリーレフト安打が炸裂して1点を返す。その後もブルーマーリンズは三回、四回とチャンスを作るもパイレーツの好守に阻まれるなど後1本が出ず今季2勝目とはならなかった。序盤からシーソーゲームとなり波乱の予感のする試合だったが、両チームバッテリーを中心に活気のある声が飛び交うナイスゲームだった。（記事・写真：奈多サンデーズ 古賀 開）



パイレーツ練習風景。



ブルーマーリンズ練習風景。



気合十分パイレーツベンチ前。



今季2勝目を狙い、気合を入れるブルーマーリンズ。



ブルーマーリンズ先発の中山投手。



一回表、本塁突入を試みるもタッチアウト今泉選手。



和白新町パイレーツ先発の吉田選手。



2安打3出塁ブルーマーリンズのリードオフマン坂本選手。



打って走って大活躍のパイレーツ八坂選手の激走シーン。



無事本塁に生還し、安堵の表情パイレーツ朝野選手。



二回表、レフトヘクリーン安打を放つパイレーツ本堂選手。



二回裏、レフトヘ技ありのタイムリーを放つ絶技井上選手。



パイレーツ途中登板の岩吉投手。



驚異的な粘りで四球をもぎ取るブルーマーリンズ児玉選手。

### 青松園B 両チームホームラン！！大量得点の末…

塩浜ジャガーズ（2勝1敗1分）5 4 3 0 1 2 立石〇一角  
 ソルトバイスターズ（2勝2敗）3 0 5 3 1 1 中村（健）●、酒井、小山ー酒井、大門  
 HR：猪野（塩浜ジ）井浦（ソルト）盗塁：中村（健）、吉田3、野口2大門、荒尾（ソルト）

一回表塩浜ジャガーズの攻撃は、一二番が四球で出塁すると、三番猪野選手がレフト線を抜けるHRを放ち3点先制すると、その後も制球に苦しむ中村（健）投手から四死球で出塁し、七番吉田選手の内野ゴロと八番道喜選手の安打で2点追加し、初回から5点を取る猛攻。その裏ソルトベスターズは、四球と安打で無死一二塁のチャンスに三番野口選手のセカンドへの内野安打で1点を返し、更に2本の内野ゴロで2点を追加し計3点を返す。二回表ジャガーズは、一番一ノ瀬選手がセンター前ヒットを放つと、四球とWPでこの回4点を追加しソルト中村（健）投手を引き摺り下ろす。三回表、一番一ノ瀬選手が内野安打で出塁すると四球とWP、六番福富選手の犠牲フライと七番吉田選手のレフト前で3点を追加した。三回裏、一番から攻撃が始まるソルトベスターズの攻撃は、一、二、三番の連続安打で、1点を返すと、その後後井選手のサードゴロでランダウンプレイとなったが、角捕手のエラーにより2点追加すると、八番山の川選手の安打で2点追加し5点を返す猛攻を見せた。四回表ジャガーズは、猪野選手がセンター前ヒットを放つも得点にはつながらず。四回裏ソルトは、一死ランナー無しから二番吉田選手が四球で出塁すると、盗塁を決め一死二塁のチャンス。三番吉田選手がサードゴロを放つとこれがエラーとなり1点返す。その後四番の井浦選手が、フェンス中段に当たる豪快な本塁打を放ち2点を返す。その後ソルトベスターズはチャンスを作るも得点にはつながらず、惜しくも1点届かず惜敗となった。（記事・写真：三苦ホーネッツ 只松 輝大）



ソルトベスターズ先発中村（健）投手。



塩浜ジャガーズ先発の立石投手。



初回到ホームランを放ったジャガーズ猪野選手の帰還。



最終回到完璧なホームランを放ったソルト井浦選手。

## 奈多グラウンド 明瀬選手の逆転タイムリーでライナーズが点の取り合いを制す！！

雁の巣ライナーズ（1勝3敗） 2509 16 有馬○ー上村

新町ウインズ（4敗） 2091 12 桐島、永淵●ー今林

HR：今林（新町ウ） 宇野（雁の巣） 3BH：今林2（新町ウ） 2BH：桐島（新町ウ）

盗塁：上村（雁の巣）

開幕から未だ勝ち星のないチーム同士の戦いは点の取り合いとなった。エース不在の新町ウインズのマウンドに立ったのは桐島選手。練習期間一か月というだけあって制球に苦しみ、初回は被安打0にもかかわらず雁の巣ライナーズに2点を先制されてしまう。しかしこの状況に女房役の今林選手が奮起した。先頭の永淵選手が安打で出塁後一死二三塁の場面で右中間に三塁打を放ちウインズはすぐさま同点に追いついた。追いつかれたライナーズは二回、一死から竹中選手が安打で出塁後、盗塁に成功し続く中野選手が左前へ適時打を放ち勝ち越しに成功する。その後連続四球の後には久保田、宇野、上村選手の三者連続安打もありこの回5点を奪い突き放す。ウインズとしては苦しい展開となったがここでも桐島、今林の両選手が奮起する。先頭の桐島選手が二塁打で出塁後つづく今林選手は二打席連続となる三塁打を放ち1点を返す。一方ここまで踏ん張ってきたライナーズの有馬投手にも疲れが見え始め制球を乱すと、打者が一巡しこの回二打席目の桐島選手の安打の後、二打席連続三塁打の今林選手は今度は左越えのHRを放ちこの回9点を奪い返し逆転に成功する。逃げ切りたいうウインズだったが四回の頭からマウンドに上がった永淵選手も制球に苦しみ走者を溜めてしまう。ウインズはたまたま桐島選手をマウンドに戻したがライナーズの明瀬選手に右中間へ逆転タイムリーを打たれ、宇野選手にはセンター奥の網を超える特大の一発を浴びて再び試合をひっくり返される。最終回到1点を返すもあと一步届かず、先に一勝目を手にしたのは雁の巣ライナーズとなった。梅雨の蒸し暑さに加え、無風だったこの日は投手にはかなり厳しい環境だった。そんな中、負けはしたものの短い準備期間でマウンドに上がりほとんど一人で投げぬいた桐島選手と女房の役目をしっかり果たした今林捕手には同世代として感動を覚えました。（写真・記事：奈多フェニックス 實延 新伍）



急造投手の新町ウインズ桐島選手。



二回表、適時打を放つライナーズ六番久保田選手。



初回、同点適時打を放つウインズ四番今林選手。



四回表、逆転適時打を放つライナーズ一番明瀬選手。



気力で安打を放つウインズ三番桐島選手。



WSL屈指のHRアーティストはなんと今年で御年57歳！！